



平成 14 年 8 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社フルキャスト
代 表 者 名 代表取締役社長 平野 岳 史
(登録銘柄・コード 4 8 4 8)
問 合 せ 先 経営企画部長 久保 裕
電 話 番 号 0 3 - 3 7 8 0 - 9 5 0 0

平成14年9月期 第3四半期の当企業グループ及び当社の事業の進捗状況について

当企業グループ及び当社の平成14年9月期 第3四半期(平成14年4月1日から平成14年6月30日まで)における事業の進捗状況について、お知らせいたします。

1. はじめに

当四半期における我が国経済は、政府7月月例経済報告の『依然厳しい状況にあるが、一部持ち直しの動きが見られる』(平成14年7月11日付)との判断に見られるように、対外経済環境の改善や企業の在庫調整の進展により輸出や生産で下げ止まりから持ち直しの兆しが見られます。一方、完全失業率が高水準で推移するなど、雇用や所得をめぐる環境は依然厳しく予断を許さない状況にあります。当社におきましても、一部受注の回復の兆しは見えてきているものの、製造業や物流業界の状況に呼应し依然厳しい環境にあります。

2. 当企業グループの第3四半期の事業の進捗状況(連結)

(1) 当企業グループ事業の主要セグメントの進捗状況

(スポット事業)

産業界におきましては、単なるコスト削減にとどまらず効率的経営のための積極的なアウトソーシング化を進めるという第1・第2四半期の傾向が、当四半期でも引き続き見られました。これに対し、短期請負業界の当グループとしては、顧客ニーズを迅速かつ的確に把握するため拠点展開および営業組織の見直しを行うと同時に請負業務の質的向上を進めることにより、営業力の強化を図りました。また、市場シェア拡大を優先事項と考え、戦略的に高めに設定していた価格をマーケット価格に修正することにより受注量の拡大を図りました。

しかしながら、関西地区における競合の激化や倉庫内請負作業に関する受注の落ち込みにより前年同期の売上高を上回ることができませんでした。

当四半期におきましては、(株)フルキャスト、(株)フルキャストレディにおいて新たに2拠点開設するとともに2拠点閉鎖いたしました。この結果、6月末時点のスポット事業の拠点は全国で51拠点となっております。

(ファクトリー事業)

当四半期は、第1・第2四半期と同様に市場シェアの確保を最優先とし、顧客ニーズに合わせた迅速かつ細やかな対応を行うことで、売上高を伸長させることができました。特に当四半期より営業を開始いたしました(株)フルキャストセントラルにつきましては、拠点を5箇所開設し売上高も当初予想に対し順調に推移しております。(株)フルキャストファクトリーは、拠点の見直しを図り1拠点増設し3拠点閉鎖したことにより16拠点となっております。したがって、ファクトリー事業の拠点は、本年3月末日の18拠点から6月末日には21拠点となっております。

(テクニカル事業)

当グループの主要顧客である製造業各社において在庫調整も進み、生産稼働率が上昇してきた顧客が増えてきたものの、前年に比べ製造業全体の設備投資が低調であることから、前年同期に比べ受注が伸び悩みました。6月末時点での技術社員数は423名、6月の稼働率が91.7%という実績でした。6月末時点の新卒社員50名の配属状況における進捗は、約32名であり、期初計画に対する進捗度は約64%でした。

(2) 第3四半期の連結売上高の状況

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日)

(単位：千円 単位未満切り捨て)

	スポット 事業(千円)	ファクトリー 事業(千円)	テクニカル 事業(千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,776,918	1,564,146	810,100	249,497	6,400,663		6,400,663
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	92,498	14,736	4,698	23,737	135,671	(135,671)	
計	3,869,417	1,578,883	814,799	273,234	6,536,334	(135,671)	6,400,663
営業費用	3,564,385	1,549,713	850,900	292,380	6,257,379	(35,957)	6,221,422
営業利益又は 営業損失()	305,032	29,169	36,101	19,145	278,954	(99,713)	179,241

前第3四半期(自 平成13年4月1日 至 平成13年6月30日)

(単位：千円 単位未満切り捨て)

	スポット 事業(千円)	ファクトリー 事業(千円)	テクニカル 事業(千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,962,983	924,751	793,139	196,313	5,877,187		5,877,187
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,877	34	5,721	26,511	60,145	(60,145)	
計	3,990,861	924,785	798,861	222,824	5,937,332	(60,145)	5,877,187
営業費用	3,515,161	865,991	807,954	301,919	5,491,026	78,301	5,569,327
営業利益又は 営業損失()	475,700	58,794	9,093	79,094	446,306	(138,447)	307,859

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

3. 事業の種類別セグメントについて

- (1) スポット事業……短期業務請負、短期人材派遣
- (2) ファクトリー事業……工場ライン請負
- (3) テクニカル事業……技術系業務請負、技術者派遣
- (4) その他事業……情報通信等

4. 上記の数値は、未監査であります。

(ご参考) 第3四半期の事業の種類別セグメント情報(9ヶ月間累計)

当第3四半期(自 平成13年10月1日 至 平成14年6月30日)

(単位:千円 単位未満切り捨て)

	スポット 事業(千円)	ファクトリー 事業(千円)	テクニカル 事業(千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,965,145	3,825,607	2,388,308	560,094	18,739,156		18,739,156
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	287,162	27,462	14,828	268,999	598,452	(598,452)	
計	12,252,307	3,853,069	2,403,136	829,094	19,337,608	(598,452)	18,739,156
営業費用	10,973,966	3,797,793	2,455,394	880,569	18,107,723	(339,326)	17,768,397
営業利益又は 営業損失()	1,278,340	55,276	52,257	51,474	1,229,885	(259,125)	970,759

前第3四半期(自 平成12年10月1日 至 平成13年6月30日)

(単位:千円 単位未満切り捨て)

	スポット 事業(千円)	ファクトリー 事業(千円)	テクニカル 事業(千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	13,059,833	2,461,324	2,282,004	456,260	18,259,423		18,259,423
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,481	13,888	18,866	195,306	316,542	(316,542)	
計	13,148,314	2,475,213	2,300,871	651,566	18,575,966	(316,542)	18,259,423
営業費用	11,287,064	2,340,463	2,194,031	764,837	16,586,397	133,189	16,719,587
営業利益又は 営業損失()	1,861,250	134,749	106,840	113,271	1,989,568	(449,732)	1,539,836

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 3. 事業の種類別セグメントについて
 (1) スポット事業……短期業務請負、短期人材派遣
 (2) ファクトリー事業……工場ライン請負
 (3) テクニカル事業……技術系業務請負、技術者派遣
 (4) その他事業……情報通信等
 4. 上記の数値は、未監査であります。

(3) 第 3 四半期の連結損益計算書

(単位：千円 単位未満切り捨て)

科 目	平成14年 9 月期 第 3 四半期			平成13年 9 月期 第 3 四半期			前年同期比増減		
	(自 平成14年 4 月 1 日 至 平成14年 6 月30日)			(自 平成13年 4 月 1 日 至 平成13年 6 月30日)					
	(A)		(B)	(B)					
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額(A) - (B)	増減率			
売上高		6,400,663	100.0		5,877,187	100.0		523,476	8.9
売上原価		4,552,456	71.1		3,906,059	66.5		646,396	16.5
売上総利益		1,848,207	28.9		1,971,127	33.5		122,920	6.2
販売費及び一般管理費		1,668,966	26.1		1,663,268	28.3		5,697	0.3
営業利益		179,241	2.8		307,859	5.2		128,617	41.8
営業外収益									
1. 受取利息	7,676			279			7,397		
2. 家賃収入	27,921			35,622			7,700		
3. 有価証券売却益	812			9,166			8,354		
4. 匿名組合投資利益	12,236						12,236		
5. その他	14,520	63,168	1.0	30,781	75,849	1.3	16,260	12,680	16.7
営業外費用									
1. 支払利息	19,188			32,841			13,652		
2. ソフトウェア償却	15,000			12,500			2,499		
3. その他	95,377	129,566	2.0	63,726	109,067	1.8	52,548	20,498	18.8
経常利益		112,843	1.8		274,641	4.7		161,797	58.9

(注) 1. 上記連結損益計算書においては、特別損益以下の項目の記載を省略しております。

2. 前年同期比増減の欄の増減率は下記の算式によって算出しております。

$$\text{増減率} = \frac{(A) \text{ 当年第 3 四半期の実態} - (B) \text{ 前年第 3 四半期の実態}}{(B) \text{ 前年第 3 四半期の実態}} \times 100$$

3. 上記の数値は、未監査であります。

(ご参考) 第3四半期の連結損益計算書(9ヶ月間累計)

(単位:千円 単位未満切り捨て)

	平成14年9月期 第3四半期 (自平成13年10月1日 至平成14年6月30日) (A)			平成13年9月期 第3四半期 (自平成12年10月1日 至平成13年6月30日) (B)			前年同期比増減		
	金額		百分比	金額		百分比	金額(A)-(B)	増減率	
			%			%		%	
売上高		18,739,156	100.0		18,259,423	100.0		479,732	2.6
売上原価		12,946,054	69.1		11,977,627	65.6		968,427	8.1
売上総利益		5,793,101	30.9		6,281,796	34.4		488,695	7.9
販売費及び一般管理費		4,822,342	25.7		4,741,960	26.0		80,381	1.7
営業利益		970,759	5.2		1,539,836	8.4		569,076	37.0
営業外収益									
1. 受取利息	20,101			2,537			17,564		
2. 家賃収入	91,830			112,123			20,293		
3. 匿名組合投資利益	32,789						32,789		
4. その他	44,218	188,940	1.0	82,143	196,804	1.1	37,924	7,864	4.0
営業外費用									
1. 支払利息	61,790			95,357			33,566		
2. ソフトウェア償却	45,000			40,000			4,999		
3. 持分法による投資損失	2,776			51,332			48,555		
4. その他	123,162	232,729	1.2	93,943	280,632	1.5	54,979	47,902	17.1
経常利益		926,969	5.0		1,456,007	8.0		529,038	36.3

(注) 1. 上記連結損益計算書においては、特別損益以下の項目の記載を省略しております。

2. 前年同期比増減の欄の増減率は下記の算式によって算出しております。

$$\text{増減率} = \frac{(A) \text{ 当年第3四半期の実態} - (B) \text{ 前年第3四半期の実態}}{(B) \text{ 前年第3四半期の実態}} \times 100$$

3. 上記の数値は、未監査であります。

3. 当社の四半期の事業の進捗状況（個別）

（1）第3四半期の個別損益計算書

（単位：千円 単位未満切り捨て）

科 目	期 別	平成14年9月期 第3四半期			平成13年9月期 第3四半期			前年同期比増減		
		（自平成14年4月1日 至平成14年6月30日）			（自平成13年4月1日 至平成13年6月30日）					
		（A）			（B）					
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比	
売上高		3,426,170	100.0	3,530,255	100.0	104,084	3.0			
売上原価		2,303,276	67.2	2,205,797	62.5	97,478	4.4			
売上総利益		1,122,894	32.8	1,324,457	37.5	201,563	15.2			
販売費及び一般管理費		984,525	28.7	1,116,748	31.6	132,223	11.8			
営業利益		138,368	4.0	207,708	5.9	69,340	33.4			
営業外収益										
1. 受取利息		9,713		535		9,178				
2. 家賃収入		41,040		45,914		4,874				
3. 有価証券売却益		812		9,166		8,354				
4. 匿名組合投資利益		12,236				12,236				
5. その他		8,177	2.1	33,634	2.5	25,457	19.4			
営業外費用										
1. 支払利息		18,035		26,984		8,949				
2. ソフトウェア償却		15,000		12,500		2,499				
3. その他		9,368	1.2	65,870	3.0	56,501	59.6			
経常利益		167,945	5.0	191,605	5.4	23,659	12.4			

（注）1. 上記損益計算書においては、特別損益以下の項目の記載を省略しております。

2. 前年同期比増減の欄の増減率は下記の算式によって算出しております。

$$\text{増減率} = \frac{(\text{A})\text{当年第3四半期の実態} - (\text{B})\text{前年第3四半期の実態}}{(\text{B})\text{前年第3四半期の実態}} \times 100$$

3. 上記の数値は、未監査であります。

(ご参考) 第3四半期の個別損益計算書(9ヶ月間累計)

(単位:千円 単位未満切り捨て)

科 目	平成14年9月期 第3四半期			平成13年9月期 第3四半期			前年同期比増減	
	(自平成13年10月1日 至平成14年6月30日)			(自平成12年10月1日 至平成13年6月30日)				
	(A)		(B)	(B)				
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額(A) - (B)	増減率		
売上高		10,874,197	100.0		11,754,426	100.0	880,229	7.5
売上原価		7,162,228	65.9		7,420,097	63.1	257,868	3.5
売上総利益		3,711,968	34.1		4,334,329	36.9	622,360	14.4
販売費及び一般管理費		2,952,057	27.1		3,283,876	27.9	331,818	10.1
営業利益		759,910	7.0		1,050,452	9.0	290,542	27.7
営業外収益								
1. 受取利息	23,680			3,191			20,489	
2. 家賃収入	130,079			134,776			4,697	
3. 匿名組合投資利益	32,789						32,789	
4. その他	27,931	214,481	1.9	76,400	214,368	1.8	48,468	113
営業外費用								
1. 支払利息	57,414			87,204			29,789	
2. ソフトウェア償却	45,000			40,000			4,999	
3. その他	31,772	134,186	1.2	110,214	237,418	2.0	78,442	103,232
経常利益		840,205	7.7		1,027,402	8.8	187,197	18.2

(注) 1. 上記損益計算書においては、特別損益以下の項目の記載を省略しております。

2. 前年同期比増減の欄の増減率は下記の算式によって算出しております。

$$\text{増減率} = \frac{(A)\text{当年第3四半期の実態} - (B)\text{前年第3四半期の実態}}{(B)\text{前年第3四半期の実態}} \times 100$$

3. 上記の数値は、未監査であります。

以上